

Dr中西の 呼吸・循環アセスメント



レベルアップ塾



フィジカルアセスメント × 呼吸・循環編

日時: 2月10日(火) 19:00~21:00

会場: インタネット生中継セミナー

2週間見逃し視聴期間あり

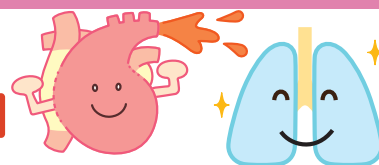
講師: 中西 信人 先生(神戸大学病院 医師)

対象: 看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

今、会員になると
年会費 4,900 円が無料
実質 5,900 円 割引



受講料: 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込) ※先着順: 定員になり次第締切



そこを診ていたのか! エキスパートの多彩な臨床眼に学ぶ呼吸・循環アセスメント

機器やデータ、フィジカルを一通りチェックして、しっかりケア・離床しているのに、状態が悪化する症例に遭遇しませんか? その理由は、1つの角度から評価しているから。この講座では、急性期治療のトップランナー中西先生が、呼吸・循環のアセスメントを「組み合わせ」で判断していくワザを徹底解説。百戦錬磨の現場感覚をもとに、フィジカルアセスメントを多角的に評価するアセスメントの“深さ”を鍛えてくれます。あなたも“マルチ”な評価を身につけてアセスメントの達人になってみませんか?



全身状態を読み解け! 急性期離床の“落とし穴”を防ぐ、最重要チェックポイント



Program
①

離床前後の呼吸変化はここをみて! 医師が警戒する

挿管チューブと吸引カテーテルのアセスメントポイント

Program
②

気管チューブ開存性はフィジカルでチェック!

見るべき呼吸補助筋と胸壁の連関

Program
③

血管の回復の見極めが最重要!

NADからみる血管内皮細胞反応性の診かたと

離床可否の判断

Program
④

これで忘れない!

“はまじ”と“あじみ”でみる意識レベルの

フィジカルアセスメント

Program
⑤

急性期で離床を始める前にまずみるべきはせん妄評価

~ベッドサイドでスグに使えるアセスメント5選~

Program
⑥

フィジカルアセスメントと超音波エコーを活用した、

横隔膜筋萎縮の評価と対策法

Program
⑦

積極的に離床・栄養療法ができない!

急性期における筋萎縮予防の工夫と怖いPIICS ほか



※この講座は離床アドバイザー取得コースの理論0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

申込方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

